

令和7年6月18日

保護者の皆様

鳴門教育大学附属小学校
校長 若 井 ゆかり

熱中症の予防について（お知らせ）

梅雨の候、保護者の皆様にはご健勝のことと拝察いたします。日頃は、本校教育のためにご理解ご支援をいただき厚く感謝申し上げます。

さて、暑さが厳しくなり、熱中症の発生が危惧されます。このことを踏まえ、学校では次のような対策をとっています。

つきましては、ご家庭におきましても登下校中の熱中症予防についてもご配慮いただけますようお願いいたします。

《学校における熱中症対策》

1 各授業場の熱中症指数と気温・湿度を監視するとともに、児童の体調変化に注意する。

各授業場に熱中症計を配置し、危険回避の指標としています。また、エアコンを使用して安全な環境づくりに心がけています。

また、熱中症アラートが警報レベルとなったときは、外遊びや外での活動を制限します。

2 こまめな水分補給を呼びかける。

冷水器9台を設置し、こまめな水分補給を呼びかけています。持参する補給用水分は、従来どおりお茶を基本としますが、ご家庭の判断により、スポーツドリンクも可とします。ただし、スポーツドリンクは糖分の取り過ぎにつながることから、水や氷で薄めて濃度を調節したものや、少量の食塩をお茶に溶かしたものをお勧めします。また、登下校中の水分補給とともに、下校前の健康観察や水分補給を呼びかけるようにしています。

3 保健室での緊急措置体制を整える。

熱中症の疑いのある児童に対応するため、保冷材や経口保水飲料等を常備しています。熱中症発生の場合は、医療機関との迅速な連携をします。

4 全教職員が共通理解のもと対応に当たる。

全教職員が熱中症及びその対応について学び、共通理解のもと、迅速かつ適切な対応ができるようにします。

《保護者の方へのお願い（子どもにお話してください）》

- 外出するときには、帽子をかぶるようにする。
- 水筒を持参する。（こまめな水分補給と休憩を取るようにする）
- 体調が少しでも優れない場合は、無理をせず休養する。
- 登校や下校するときに、体調が優れないときは、おうちの人や教員に話をすること。

*お子様の体調や登下校の状況等により、心配なことがある場合は、担任までご相談ください。

※ 「着任のあいさつ」があります